

○学力に関する調査

- ・中学校第1学年：国語、数学、英語
- ・中学校第2学年：国語、社会（選択問題A・B）
数学、理科、英語

○学習状況に関する調査

- ・生徒アンケート

○調査対象

- ・中学校、義務教育学校後期課程及び
支援学校中学部の第1学年及び第2学年

○実施校数(1月13日実施分)

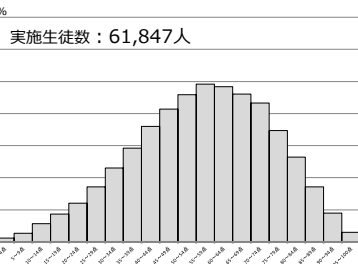
- ・中学校第1学年：464校
- ・中学校第2学年：466校

○実施生徒数(1月13日実施分)

- ・中学校第1学年：61,722人
- ・中学校第2学年：61,171人

中学校1年〔国語〕

平均点 **56.1点** 無解答率 **12.7**



良好

- 聞き手を意識し表現を工夫して話すこと
- 文章の中での接続詞の働きについて理解すること

課題

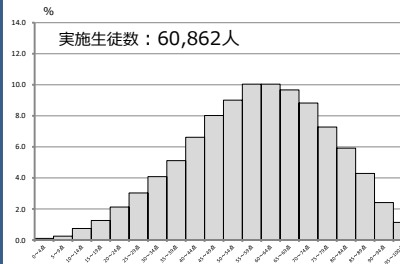
- 目的に応じて読み手に伝わるように書くこと
- 古典作品において場面や登場人物などの描写を注意して読み、内容を理解すること

【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★ 案内や報告する文章では相手や目的に応じて、読み手に伝えるべき事柄を簡潔にわかりやすく書くことが大切です。新聞やポスター、パンフレットなどの記述や構成を参考にしてみましょう。
- ★ 古典作品を解説した本や資料に親しむとともに、作品の内容について場面や登場人物を意識して友だちなどと紹介し合ひましょう。

中学校2年〔国語〕

平均点 **58.3点** 無解答率 **10.1**



良好

- 文脈に即して漢字を正しく読むこと
- 話し合いの話題や方向をとらえ、的確に話すこと

課題

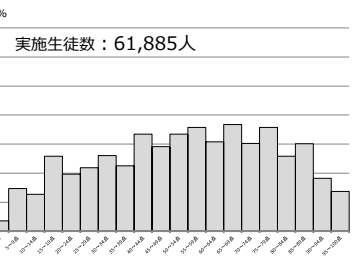
- 文章の内容をとらえ、筆者の考えを理解すること
- 相手に効果的に伝わるように、具体例を加えたり描写を工夫したりして書くこと

【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★ 説明文では、各段落の順序や具体例が筆者の考えの説明にどのような説得力をもたらしているかを考えながら読むようにしましょう。
- ★ 文章を書くときは、友だちなどと表現の工夫について紹介し合ったり、読み手の立場になってその工夫が効果的かどうかについて検討し合ひましょう。

中学校1年〔数学〕

平均点 **54.0点** 無解答率 **8.7**



良好

- 負の数の減法をすること
- 方程式で用いる等式の性質を理解していること

課題

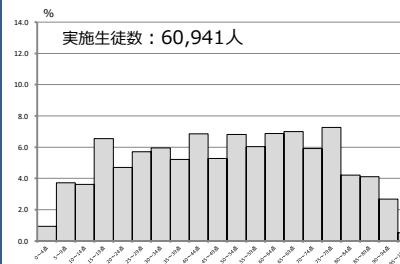
- 正の数と負の数の四則の混合した式を計算すること
- 方程式をつかって問題を解決するとき、必要な数量に着目した式をつくること

【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★ 四則の混合した式を解く際は、計算の順序を確認しましょう。また先に計算する部分をひとかたまりとして捉え、途中式を書きながら解くようにしましょう。
- ★ 文字が表す数量とその関係を理解できるよう、具体的な数に置き換えて考えましょう。

中学校2年〔数学〕

平均点 **49.4点** 無解答率 **10.0**



良好

- 整式の加法と減法の計算をすること
- 三角形の外角とそれに隣合わない2つの内角の和の関係を理解すること

課題

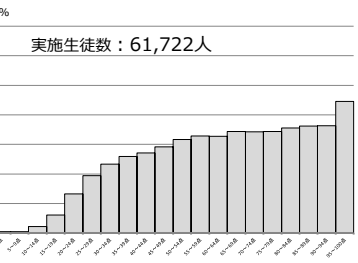
- 着目する数量の関係を式に表すこと
- 与えられた図表から、必要な情報を適切に読み取り、事象を数学的に解釈すること

【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★ 方程式の立式では数量の関係を捉え、捉えた数量を表や線分図などで表してみましょう。
- ★ 一次関数について、表や式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することで理解を深めましょう。

中学校1年〔英語〕

平均点 **63.8点** 無解答率 **3.3**



良好

- 日常的な会話を聞き取ること
- 基本的な文章や内容を読み取ること

課題

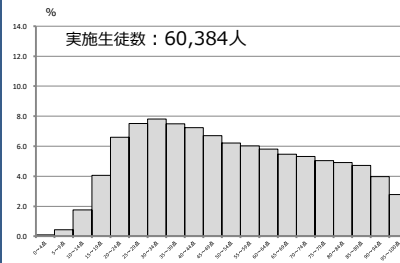
- 手紙文等を読み、理解した内容を適切な英語で書くこと
- 記事の内容から、必要となる情報を読み取ること

【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★ まとまった英文を読んで、その英文の中で最も重要なことは何かを考えるとともに、それを簡潔な英語で書いてみましょう。
- ★ 記事や広告、パンフレット、予定表、手紙、電子メールなどを読む際は、どんな情報を得るために読むのかを意識するようにしましょう。

中学校2年〔英語〕

平均点 **52.0点** 無解答率 **4.8**



良好

- 説明している内容から必要となる情報を聞き取ること
- 日常的话题についての会話文から概要を読み取ること

課題

- 会話の流れに沿って、適切な英文を書くこと
- まとまった英文を読んで、必要となる情報や要点を読み取ること

【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★ 会話では、目的や場面に応じて、どの文法事項や表現を使うのが適切なかを考えるとともに、伝えたいことについて整理したり確認したりしてみましょう。
- ★ まとまった英文を読む際は、接続詞に注目しながら、文章の流れを理解するためのキーワードを見つけるようにしましょう。

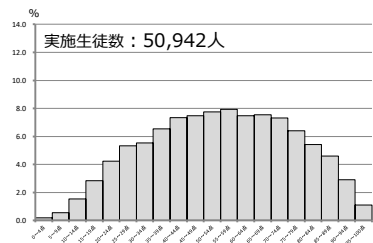
中学校 2年【社会 A】

平均点

54.5点

無解答率

5.8



良好

- 歴史上の出来事や社会的事象について、基礎的な知識を理解すること
- 人口ピラミッドの変化から、日本の人口に関する特色を理解すること

課題

- 資料から読み取れる情報を踏まえて考察し、適切に説明すること
- 複数の資料から読み取れる情報を関連付け、社会的事象から地理的な課題を考察すること

【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★ 資料等を有効に活用して根拠を明確にする等、論理的に説明しましょう。
- ★ 複数の情報を見比べたり結び付けたりして、社会的な事柄や出来事の意味や特色などを捉えるとともに、社会的事象が日常生活にどのような影響を与えているかを考えるようにしましょう。

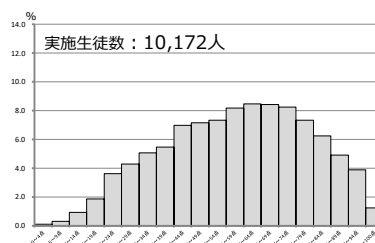
中学校 2年【社会 B】

平均点

57.4点

無解答率

4.8



良好

- 動物を分類する際に着目すべき特徴を理解していること
- 物質が酸化されるときに質量の変化について理解すること

課題

- 実験結果を分析して科学的に考察すること
- 酸化物を還元する物質の特徴について考え、表現すること

【これからの学習に向けたアドバイス】

- ★ 観察や実験は、「何のために行うのか」、「どのような結果が予想されるのか」を考えながら行い、結果を自分の予想と比べながら考察するとともに、結果から何がわかるのかも考えるようにしましょう。
- ★ 身の回りのものや現象について、これまで学習したことと関連付けて考えたり、説明したりする機会をつくりましょう。

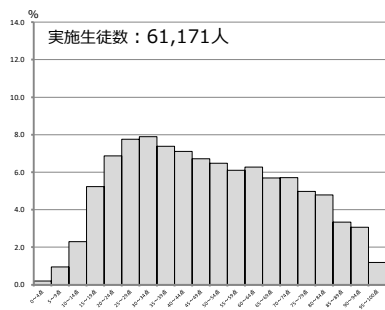
中学校 2年【理科】

平均点

49.5点

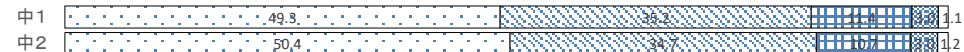
無解答率

5.8



1・2年生におけるアンケート結果

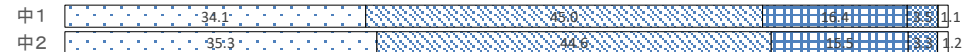
1.授業中、ノートやプリントに自分の考えを書く場面がある。



2.授業中、自分の考えや意見を伝える場面がある。



3.授業中、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりしている。



4.授業で、図書館の資料やインターネットなどで調べる活動がある。



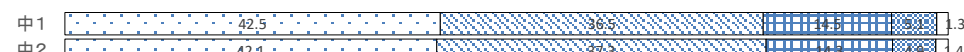
5.授業中、間違っても笑われない。



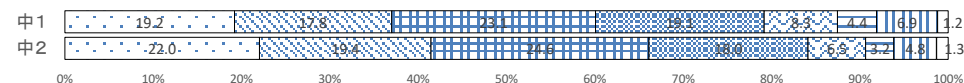
6.自ら課題を見つけて、家で勉強をしている。



7.テレビや新聞、インターネットなどのニュースを見る。



8.普段（月曜日から金曜日）、一日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを使いますか。



1.~7.

- 当てはまる
- どちらかといえば、当てはまる
- どちらかといえば、当てはまらない
- 当てはまらない
- その他
- 無回答

8.

- 4時間以上
- 3時間以上、4時間より少ない
- 2時間以上、3時間より少ない
- 1時間以上、2時間より少ない
- 30分以上、1時間より少ない
- 30分より少ない
- 携帯電話やスマートフォンを持っていない
- その他
- 無回答

【生徒・保護者のみなさんへ】

アンケートの回答状況と各教科のテストの結果との関係性を調べると、「6. 自ら課題を見つけて、家で勉強をしている。」と「7. テレビや新聞、インターネットなどのニュースを見る。」で、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答している生徒ほど、各教科の平均点が高い傾向となりました。また、「8. 普段（月曜日から金曜日）、一日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを使いますか。」では、使用時間が短い生徒ほど各教科の平均点が高い傾向であることがわかりました。

こうした傾向を参考にしながら、学習方法や生活習慣などを振り返ってみましょう。

■ 今回お知らせする調査結果は、学力や学習状況の一部であり、子どもたちの学力や学習状況、学校の教育活動などのすべてを表すものではありません。

■ 本調査の結果とともに、「ワークブック」や「力だめしプリント」などの学習に役立つ情報については、大阪府教育庁 市町村教育室 小中学校課のWebページにおいてもお知らせしていますので、ご活用ください。

○ 復習教材 http://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/challenge/r01_3_fukushu.html